試験機器の売払いについて

平素から当研究所の試験研究機器をご利用いただきありがとうございます。
下記のとおり、不要となった試験研究機器の売り払いについて、現場説明及び見積もり合わせを行いますので、お知らせいたします。

記

1. 物　　件　　ガス透過度評価装置（以下「機器」という。）

2. 現場説明　　随時（事前に下記担当までご連絡いただきましたら、日程調整させていただきます。）

3. 場　　所　　地方独立行政法人大阪産業技術研究所（和泉市あゆみ野2丁目7番1号）
【設置場所】C111（研究本館棟1F）

4. 参加のご注意　　搬出作業を的確に遂行できることを条件とします。

5. その他
(1) 現場説明に参加される場合は、日程調整させていただきますので、下記担当までご連絡ください。なお、事前にご連絡がなければ現場説明の参加はできません。
(2) 対象機器は当研究所内に設置しています。設置場所での現状引渡しとします。
機器の搬出は売却決定者の責任で行ってください。
(3) 令和元年８月２３日（金）１７時までに
①物品譲受申請書（様式１）　②見積書（様式自由。ただし、税抜・税込価格を表示のこと。）
を提出してください（郵送の場合は必着）。
※最高金額の見積書を提出した業者と契約締結します。
なお、売却先、売却金額は令和元年８月３０日（金）に当研究所のホームページで公表します。
(4) 売却決定者には、請求書を発行しますので請求書記載の振込口座に売却金額をお振込みください。
(5) 現場からの搬出は原則平日の９時３０分から１７時までとし、日程は改めて調整します。
(6) 機器の搬出は、令和元年９月３０日（月）１７時までにお願いします。搬出は、売却金額のお振込み後となります。搬出終了の際には、物品受領書（様式２）をご提出ください。
(7) 機器の主要規格、設置場所、搬出時の注意点等の詳細は現場説明の当日にご説明します。
(8) 不明な点がございましたら、担当までお問合せください。

連絡先・提出先
〒594-1157
大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号
地方独立行政法人大阪産業技術研究所
総務管理部　財務・契約グループ
担当：中谷・畑
TEL：0725-51-2503，FAX：0725-51-2509

【機器の概要】　　機器の名称:　ガス透過度評価装置

項　目	内　　容
①型式	
②製造メーカー	株式会社　クライオバック
③製造年月日	購入年月日:　平成17年3月18日
④外形寸法	本体:　W 1300 mm × D 600 mm × H 850 mm
⑤重量	本体:　100kg、　付属品:　100kg
⑥仕様	本装置は、ターボ分子ポンプを備えた真空排気装置を利用し、低真空側にガスを導入し、分析試料(サイズ:3 cmΦ～10 cmΦ)を通じて高真空側に透過してきたガスを四重極質量分析計により測定する実験装置です。高真空側には高真空用真空計および四重極質量分析計が、低真空側にはガス導入ポートとダイヤフラム真空計が設置されています。なお、パソコンは四重極質量分析計の計測とデータロガーによる温度等のモニターとして使用しています。
⑦特記事項	故障のため使用できない状況です。本装置の修理の可否、修理交換部品の対応につきましては、メーカーへお問い合わせください。 主な付属品①:超高真空バリアブルリークバルブ(キャノンアネルバテクニクス製バリアブルリークバルブ951－7170) ②:超高真空用ゲートバルブ(VAT製ミニHVゲートバルブ手動式　ICF70フランジ仕様　01032－CE01) ③:低真空領域ガス圧力測定器(大亜真空製高精度デジタル隔膜真空計FTR－1(表示器)、F－133K(センサ)) ④:プラズマプロセス用水蒸気発生装置(クライオバック) ⑤:PCレコーダ(RIM－GH) ⑥:パソコン(DELL　Inspiron　1100:Windows XP) ⑦:四重極質量分析計(リヒテンシュタイン公国バルザース社製プリズマQMS200F1) ⑧:四重極質量分析計用電源(リヒテンシュタイン公国バルザース社製SP－200)
⑧条件等	1)四重極質量分析計のみマニュアルが付属しております。その他は付属しておりません。 2)移設等に係る一切の経費は、購入者が負担してください。 3)装置取り外し後の部屋の復旧は基本的に求めません。 ただし、引き取りに伴い施設を破損した場合は、破損個所の修復を購入者の負担により実施していただきます。 4)売り払い機器の動作保証は、当研究所としては一切保証いたしません。 現状引き渡しとなりますので、今後の動作保証も一切保証いたしません。 また、当研究所は、購入後の修理の可能性や修理後に発生した故障をはじめ、本機器に関する一切の責任について、これを　負いません。 5)売り払い後の機器の取り扱いについては、当研究所としては一切関与いたしません。 6)実験装置のため、購入前に現地確認をお願いいたします。 7)令和元年9月30日(月)17時までに、機器の引き取りを完了してください。